



奈良県経済観光報告

奈良県経済の基調判断

～2月指標を中心として～

○奈良県の景気については、

- ・設備投資(建築物着工床面積)は減少し、住宅投資(新設住宅着工戸数)は減少、企業倒産は減少。
- ・個人消費(大型小売店販売額)は減少し、生産は低下。
雇用(有効求人倍率)は低下。

平成 21 年 4 月

奈 良 県

景気動向

景気動向指数は先行指数50%、一致指数28.6%となった。

<平成20年12月の動向>

○景気動向指数

先行指数は2か月連続で50%を下回った後、50%となった。

一致指数は2か月連続で50%を下回り、28.6%となった。

<景気動向指数>

<データ: 奈良県統計課「奈良県景気動向指数 (NDI)」> (単位: %)

		20年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
奈良県	先行指数	33.3	66.7	58.3	58.3	50.0	50.0	16.7	33.3	50.0
	一致指数	42.9	57.1	28.6	64.3	42.9	57.1	42.9	28.6	28.6

<法人企業景気予測調査(平成20年10~12月期調査)>

企業の景況判断BSI(原数値)

<データ: 近畿財務局奈良財務事務所> (「上昇」-「下降」単位: %ポイント)

		20年10~12月	21年1~3月	21年4~6月
		現状判断	見通し	見通し
奈良県	大企業	▲ 25.0	▲ 37.5	▲ 12.5
	中堅企業	▲ 44.4	▲ 33.3	▲ 11.1
	中小企業	▲ 52.7	▲ 47.3	▲ 41.8
全国	大企業	▲ 35.7	▲ 22.2	▲ 10.3
	中堅企業	▲ 33.3	▲ 30.9	▲ 16.7
	中小企業	▲ 40.7	▲ 38.3	▲ 24.1

個人消費

大型小売店販売額(全店ベース)は前年同月比で減少。

<平成21年2月速報の動向>

○大型小売店販売状況(百貨店+スーパー)

全店ベースで前年同月比マイナス6.9%と減少した。

<大型小売店販売額(全店)対前年比>

<データ: 経済産業省「商業販売統計」> (単位: %)

	18年度	19年度	20年4~6月	20年7~9月	20年10~12月	12月	21年1月	2月
奈良県	▲ 0.1	▲ 1.8	▲ 1.8	▲ 1.2	▲ 3.9	▲ 5.2	▲ 4.7	▲ 6.9
近畿	0.2	0.2	▲ 1.7	▲ 1.2	▲ 3.6	▲ 5.1	▲ 3.7	▲ 7.5
全国	▲ 0.4	0.4	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 3.4	▲ 5.0	▲ 3.8	▲ 6.7

乗用車新規登録・届出台数は前年同月比で減少。

<平成21年1月の動向>

○乗用車新規登録・届出台数(普通車、小型車、軽四車)

前年同月比でマイナス22.3%と減少した。

<乗用車新規登録・届出台数対前年比>

<データ: 近畿経済産業局「近畿経済の動向」前年同月比> (単位: %)

	18年度	19年度	20年4~6月	20年7~9月	20年10~12月	11月	12月	21年1月
奈良県	▲ 7.0	▲ 4.8	▲ 2.4	▲ 3.2	▲ 13.5	▲ 22.5	▲ 13.1	▲ 22.3
近畿	▲ 6.5	▲ 3.4	1.3	▲ 1.6	▲ 14.1	▲ 19.2	▲ 14.9	▲ 20.2
全国	▲ 4.2	▲ 3.7	▲ 0.5	▲ 1.5	▲ 14.2	▲ 18.9	▲ 17.4	▲ 20.0

■ 設備投資

建築物着工床面積は前年同月比で減少。

<平成21年2月の動向>

○建築物着工床面積(非居住)

前年同月比でマイナス73.1%と減少した。

<建築着工床面積対前年比>

<データ:国土交通省「建築着工統計調査」 (単位:%)>

	18年度	19年度	20年4~6月	20年7~9月	20年10~12月	12月	21年1月	2月
奈良県	▲ 18.8	27.2	49.2	69.8	▲ 38.5	69.4	375.9	▲ 73.1
近畿	▲ 3.1	▲ 0.6	▲ 19.2	56.4	▲ 40.0	▲ 38.4	1.7	▲ 9.2
全国	▲ 0.1	▲ 11.6	▲ 29.9	38.8	▲ 4.0	▲ 13.8	▲ 0.3	1.0

<法人企業景気予測調査(対前年比)(平成20年10~12月期調査)>

<データ:近畿財務局奈良財務事務所> (単位:%)

設備投資 (除く土地・ソフトウェア投資)	平成20年度		
	奈良県	上期	下期
	▲ 8.4	▲ 1.6	▲ 13.8
	▲ 9.8	▲ 4.3	▲ 14.3

■ 住宅投資

新設住宅着工戸数は前年同月比で減少。

<平成21年2月の動向>

○新設住宅着工戸数

前年同月比でマイナス43.0%と減少した。

<新設住宅着工戸数対前年比>

<データ:国土交通省「建築着工統計調査」 (単位:%)>

	18年度	19年度	20年4~6月	20年7~9月	20年10~12月	12月	21年1月	2月
奈良県	13.9	▲ 17.3	▲ 33.7	60.8	3.0	▲ 25.0	20.1	▲ 43.0
近畿	4.3	▲ 22.6	▲ 14.7	35.4	3.9	▲ 9.4	▲ 24.1	▲ 27.0
全国	2.9	▲ 19.4	▲ 11.0	40.2	4.1	▲ 5.8	▲ 18.7	▲ 24.9

■ 公共投資

公共工事請負金額は、前年同月比で減少。

<平成21年1月の動向>

○公共工事請負金額

前年同月比では、マイナス3.3%と減少した。

<公共工事請負金額対前年比>

<データ:近畿経済産業局「近畿経済の動向」 (単位:%)>

	18年度	19年度	20年4~6月	20年7~9月	20年10~12月	11月	12月	21年1月
奈良県	▲ 35.3	▲ 6.7	5.0	▲ 4.9	13.5	▲ 23.1	77.1	▲ 3.3
近畿	▲ 13.2	▲ 4.9	▲ 9.6	▲ 7.3	4.5	▲ 4.0	18.5	▲ 15.6
全国	▲ 5.2	▲ 4.1	▲ 8.4	4.7	▲ 2.8	▲ 2.8	▲ 6.4	1.9

生産・在庫

生産は低下し、在庫も低下。

<平成21年1月の動向>

○**鉱工業指数(速報値、季節調整済・総合)**

生産指数は前月比でマイナス7.6%と4か月連続の低下となった。

在庫指数は前月比マイナス2.3%の低下となった。

<鉱工業指数>

【生産指数】

<データ: 奈良県統計課「奈良県鉱工業指数」> (単位: %)

	18年	19年	20年1~3月	20年4~6月	20年7~9月	11月	12月	21年1月
奈良県	▲ 3.4	2.9	▲ 4.4	▲ 0.7	▲ 1.3	▲ 5.6	▲ 7.0	▲ 7.6
近畿	5.0	1.0	▲ 0.5	▲ 1.4	0.3	▲ 5.1	▲ 5.9	▲ 9.4
全国	4.5	2.8	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 1.3	▲ 8.5	▲ 9.8	▲ 10.0

【在庫指数】

<データ: 奈良県統計課「奈良県鉱工業指数」> (単位: %)

	18年	19年	20年1~3月	20年4~6月	20年7~9月	11月	12月	21年1月
奈良県	8.2	6.4	▲ 5.3	12.1	▲ 7.8	3.2	6.3	▲ 2.3
近畿	▲ 0.2	0.1	0.1	0.8	▲ 0.2	4.6	0.3	▲ 0.7
全国	3.5	1.3	0.0	0.4	1.6	0.8	0.1	▲ 2.0

注) 奈良県の数値については、6月分より平成17年平均を100とした指数水準へ基準改定が行われたことに伴い、過去に遡って数値を改訂。

企業収益

平成20年度通期の見通しは、売上高で増収、経常利益で減益。

<平成20年10月~12月期の動向>

○**売上高(除く電気・ガス・水道、金融・保険)**

平成20年10月~12月期法人企業景気予測調査によると、20年度下期の売上高は、全産業で対前年比マイナス2.4%の減収見込みとなっており、通期ではプラス0.4%の増収見通しとなっている。

○**経常利益(除く電気・ガス・水道、金融・保険)**

20年度下期の経常利益は、全産業で対前年比マイナス12.0%の減益見込みとなっており、通期ではマイナス0.4%の減益見通しとなっている。

<法人企業景気予測調査(対前年度比)>

<データ: 近畿財務局奈良財務事務所> (単位: %)

	平成20年度		
		上期	下期
売上高	0.4	3.3	▲ 2.4
経常利益	▲ 0.4	11.3	▲ 12.0

注) 電気・ガス・水道、金融・保険を除く

企業倒産(負債総額1,000万円以上)

倒産件数が前年同月比で減少。

<平成21年2月の動向>

○**企業倒産状況**

負債総額1,000万円以上の**企業倒産件数**は前年同月比でマイナス33.3%と減少した。

負債総額は16億64百万円で、前月比で21億48百万円減(マイナス59.5%)、前年同月比で13億35百万円減(マイナス47.7%)と減少した。

<負債総額1千万円以上の企業倒産件数対前年比>

<データ: 東京商工リサーチ> (単位: %)

	18年度	19年度	20年4~6月	20年7~9月	20年10~12月	12月	21年1月	2月
奈良県	18.9	4.5	▲ 24.4	22.9	▲ 35.2	▲ 27.3	142.9	▲ 33.3
近畿	▲ 0.4	6.6	▲ 6.7	9.6	6.7	12.8	0.6	11.8
全国	1.3	7.7	5.9	16.4	13.9	24.1	15.8	10.3

<負債総額1千万円以上の企業倒産負債総額対前年比>

<データ: 東京商工リサーチ> (単位: %)

	18年度	19年度	20年4~6月	20年7~9月	20年10~12月	12月	21年1月	2月
奈良県	172.3	▲ 42.4	▲ 53.9	▲ 39.7	▲ 60.7	▲ 14.2	647.8	▲ 47.7
近畿	▲ 32.8	▲ 6.7	37.8	61.9	28.3	278.3	91.5	60.1
全国	▲ 11.0	6.4	35.4	310.3	58.9	43.3	44.3	236.5

注) 近畿は滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井県の2府5県

■ 雇 用

有効求人倍率は低下。

<平成21年2月の動向>

○有効求人倍率(季節調整値)

0.57倍と前月比で0.04ポイント低下した。

<有効求人倍率(季節調整値)の推移>

<データ:厚生労働省「職業安定業務統計」>

(単位:倍)

	20年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	21年1月	21年2月
奈良県	0.73	0.72	0.74	0.74	0.73	0.71	0.71	0.68	0.61	0.57
近畿	0.91	0.88	0.87	0.86	0.84	0.83	0.78	0.75	0.68	0.62
全国	0.92	0.91	0.89	0.86	0.84	0.80	0.76	0.72	0.67	0.59

■ 金 融

預金、貸出金ともに前年同月比で増加。

<平成21年2月の動向>

○預金残高及び貸出金残高

預金残高は前年同月比プラス1.9%と増加した。

貸出金残高は前年同月比プラス3.4%と増加した。

<預金残高対前年比>

<データ:近畿財務局、奈良財務事務所統計> (単位:%)

	20年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	21年1月	21年2月
奈良県	2.6	2.2	2.3	1.6	1.9	1.9	1.0	1.3	1.9
近畿	1.1	1.3	1.3	0.9	0.7	0.6	0.5	0.9	1.0

<貸出金残高対前年比>

<データ:近畿財務局、奈良財務事務所統計> (単位:%)

	20年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	21年1月	21年2月
奈良県	0.1	0.2	0.2	1.2	2.8	2.9	2.5	3.6	3.4
近畿	0.3	0.6	1.1	0.5	1.7	3.0	2.9	3.8	3.7

注)①預金及び貸出金の残高は、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫の月末値

②近畿は滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府4県

■ 観 光

12月の宿泊者数は前年同月比で減少。

<平成20年12月の動向>

○奈良市8ホテル宿泊者数、客室稼働率

宿泊者数は32,893人で前年同月比で751人減(マイナス2.2%)と7か月ぶりの減少となった。

客室稼働率は59.3%で前年同月比でマイナス2.2%の減少となった。

<奈良市8ホテル宿泊者数、客室稼働率対前年比>

<データ:奈良県観光振興課統計> (単位:人、%)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
宿泊者数	4.8	26.0	0.6	4.6	5.5	1.2	▲ 2.2
客室稼働率	61.7	61.1	74.4	65.4	78.8	92.5	59.3
(対前年比)	(-2.3)	(+9.1)	(-2.9)	(+0.7)	(+2.1)	(0.0)	(-2.2)

※ 公表用に、取り急ぎとりまとめたものであり、計数等に誤り等のある可能性があるため、データの使用に当たっては、原資料を参照されたい。